



CONTROL & RELIABILITY



Pyrodigital® FC-A Field Controller

パイロデジタルの新しいフィールドコントローラー FC-Aの設計コンセプトは...

- ・信頼性の向上
- ・下位互換
- ・操作の容易性

ブラックボディのコントローラーはこれまでのFC3の操作感を踏襲していますので、オペ

レーターは直ぐにFC-Aを使いこなすことが可能になります。ハウジングは防水でキーボードはLEDで見やすく設定されています。また、FC-Aは全てのFMシリーズを操作することが可能となります。



パイロデジタル FC-Aに搭載された5つのネットワークドライブは、各々分離されており打ち上げの際の冗長性を高めています。5つのネットワークドライバーを使用すると別々のネットワークとして使用できますので、複数のフィールドコントローラーを並行して使用する必要はありません。5本のネットワークラインを完全に分離するために、各出力には独自のドライバ電子回路とサーマルサーキットブレーカーが用意されています。パイロデジタルのウェブサイトから5つのネットワークを使用し、FC-Aで同時に打ち上げを行うビデオをご確認ください。

パイロデジタルFC-A : <http://pyrodigital.com/products/fc-field-controller>

ご覧のように、新しいFC-Aでは、5つラインのそれぞれに同じモジュールアドレスを同時に打ち上げることもできます。LED照明は、暗い環境でも的確な状況把握を可能にしています。もちろん、オペレーターの視認性に合わせ明るさを調整することも可能です。

Show Directorで作成されたスクリプトはUSB経由で読み込まれ、1つのデータが4つのデータテーブルで構成され、各テーブルには2500行のスクリプトが格納可能です。



新たに搭載されたタイムコードモジュールはSMPTEタイムコードの機能を強化しています。FC-3と異なりFC-Aでは着信するタイムコードを内部フォーマットに変換します。このため、ショーを簡単にプログラムでき、発射現場やステージで使用されているタイムコードを気にする必要はありません。

新しいFC-AIは、Show Directorをタイムコードと同期させることも可能です。このためFC-AIはSMPTEおよびPD-FSKのタイムコードモデムとして機能し、それによって旧来の装置との統合使用が可能になります。
非常にシンプルにUSB経由でFC-AとPCの接続できます。

